

【本文と資料を関連付けて読み取る力】

問い一 アに当てはまる言葉を書きましょう。

ア 出し物で自分の特ぎを発表できた。 ①

正答 ※右の通り。「特ぎを発表できた」という内容であれば可。

誤答 ※正答以外の内容を書いている。

無答 ※何も書いていない。

問い二 イ、ウに当てはまる言葉を書きましょう。

イ 仲良く協力 ②

ウ だれもがチャレンジ ②

正答 ※右の通り。イとウが両方書けて正答。

誤答 ※正答以外の内容を書いている。どちらか一方しか書いていない。

無答 ※何も書いていない。

【本文を読み取る力】

問い三 話し合いではA案(室内での遊び)とB案(体育館での遊び)の問題点があげられています。
問題点を整理して、A案とB案の問題点を一つずつ書きましょう。

A案の問題点 ③

- ・室内での遊びでは、みんなと協力する場が少ないこと。
- ・室内での遊びでは、みんなでチャレンジする場が少ないこと。
- ・出し物の練習やじゅんぴに協力しない人がいること。
- ・はずかしがつてせりふを言えない。それではチャレンジにならないこと。

B案の問題点 ④

- ・運動が苦手な人が勇気を出してチャレンジできない。みんなが運動を楽しめていないこと。
- ・運動では、失敗すると不満を言われてしまうこと。
- ・ポルトボールでは、上手な人ばかりがボールを使うので、他の人にボールが回ってこないこと。
- ・好きなことだけでは、「だれもがチャレンジ」の学級目標が達成できないこと。

正答 ※右の解答例のうち、どれか一つとほぼ同様の内容であれば可とする。

ただし、A案「せりふを言えない」だけでは不可。同様にB案「運動が苦手」だけでは不可。

【誤答】 ※正答以外の内容を書いている。書かれた問題点が、それぞれの案の内容と整合していない。

【無答】 ※何も書いていない。

【制限時間内に指定された文字数で記述する力】

問い四 あなたがクラスの二員だったら、A案(室内での遊び)とB案(体育館での遊び)のどちらに賛成しますか。次の□の中に賛成する案(AまたはB)を書き、あなたが賛成する案についての意見文を答案用紙に書きましょう。そのとき、次にしめす五つのじょうけんを守りましょう。

指定された文字数以上で意見文を書いている。 ⑤

【正答】 ※三四〇字以上で書いている。

【誤答】 ※三四〇字未満。

【無答】 ※何も書いていない。

【注意】 三四〇字を満たしていない場合、つまり「誤答」「無答」の場合、⑥以降の問題は、正しく答えていても「無答」とすること。

【段落を構成する力】

およそ「始め・中・終わり」の構成で、四段落く五段落で書いている。 ⑥

【正答】 ※およそ「意見の表明」「理由」「意見の表明の繰り返し、または結びに当たる記述」といった三部構成で、四から五段落で書かれていれば可とする。

【誤答】 ※三部構成を意識した段落を作っていない場合。 ※四く五段落で書かれていない場合。

※一字下げがされていない場合。 ※意味のまとまりを考えずに改行している場合。

【無答】 ※段落が全くない。

【自分の立場を明確にして記述する力】

第一段落に、自分が支持する案を示している。 ⑦

【正答】 ※第一段落に「わたしは、A (B) 案に賛成です」といった記述がある。

【誤答】 ※立場を明確にした記述があるが、第一段落にない。

【無答】 ※立場を明確にした記述がない場合。

【理由を明確にして記述する力】

自分の意見の根拠となる理由を二つ、または三つ書いている。 ⑧

正答 ※自分の賛成する案と整合する理由を二つ、または三つ記述している。

誤答 ※理由の記述があっても、自分の賛成する案と整合していない。

無答 ※理由の記述がない。または一つしか記述していない。

【問題点をとらえて解決方法について自分の考えを記述する力】

賛成した案の問題点をとらえ、解決方法について自分の考えを書き加えている。 ⑨

正答 ※賛成した案の問題点をとらえて、その解決方法を説明している。問題点と解決方法がほぼ整合した内容であれば可。

誤答 ※問題点をとらえているが、解決方法と整合していない。

無答 ※問題点や解決方法にふれた記述がない。

【ねらいと整合させて自分の考えを記述する力】

「中」または「終わり」で、学級目標と整合させて自分の意見を書き加えている。 ⑩

正答 ※学級目標と整合させて、自分の意見を説明している。学級目標と意見が関連していれば可。

誤答 ※学級目標にふれて説明を加えているが、意見と整合していない。

無答 ※学級目標にふれた記述がない。

【A案に賛成する意見文の解答例】

おわり	なか				はじめ
立場の表明 の繰り返し	理由②	学級目標	解決方法	問題点	理由① 立場の表明

① ぼくは、A案に賛成します。
② なぜなら、A案は、自分の特ぎや好きなことを発表する場があって、積極的に学級イベントに参加できるからです。
③ しかし、A案には、みんなと協力する場が少ないという問題点があります。それを解決するには、必ず二人以上のグループをつくって出し物をすると思いいます。そうすれば、友達と話し合う場ができて「仲良く協力」という学級目標を達成することができると思います。
⑪ 他にも、「初めて漫才をやったらうまくいった」という意見もあり、A案の方がみんながチャレンジできると思います。それに漫才やげきにチャレンジすれば、みんなの前ではずかしがらずにせりふを言えるようになると思います。
⑪ このような理由から、ぼくはA案の方が積極的にイベントに参加できるので良いと思います。

(三四八字)

【B案に賛成する意見文の解答例】

おわり	なか				はじめ
学級目標 立場の表明 の繰り返し	理由②	解決方法	問題点	理由①	立場の表明

① わたしはB案に賛成です。理由は二つあります。
③ 一つ目の理由は、学級アンケートの結果から分かるように、運動をする仲間良くなれたと感じた人が多いからです。
⑥ しかし、B案には運動が苦手な人が楽しくチャレンジできないという問題点があります。それを解決するには、ドッジボールなら二回当たったらアウトにするなど、ルールを変えようと思います。
⑪ 二つ目の理由は、作戦を立てるときにチームで話し合うことが多く、チームワークや協力する良さを学べるからです。もし、だれかが失敗しても、チームではげましてあげればよいと思います。
⑪ このようにB案は、学級目標の「仲良く協力」と「だれもがチャレンジ」の両方のねらいを達成することができます。だから、わたしはB案の方が良いと思います。

(三四五字)